

ココイチレポート 第35期

平成28年6月1日～平成29年2月28日

株式会社 壺番屋 (証券コード:7630)

CoCo ICHI REPORT

★6月からの新メニュー
～期間限定8月末まで～

手仕込
ぎゅう
牛メンチカツカレー

チキンと夏野菜カレー

「スープを食べる」
ローストチキンと
野菜のカレー

蒸し鶏と
オニオンマリネのサラダ

ココイチバンバ
勝つ!

バーベキュー
BBQ
オニオンソース

Delicious!
Curry Soup
with Rice



CURRY HOUSE
CoCo壺番屋

会社概要

所在地：〒491-8601 愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号
TEL 0586-76-7545 (大代表)
設立：昭和57年7月1日
資本金：15億3百万円
従業員数：792名 (平成29年2月末)
店舗数：1,457店舗 (平成29年2月末) (海外を含む)

役員

代表取締役社長：浜島 俊哉
専務取締役：河合 尚也
常務取締役：細野 修二
取締役：宮崎 龍夫
安達 史郎
監査等委員である取締役：山口 正弘
織田 幸二 (社外)

阪口 裕司 葛原 守
杉原 一繁 石黒 敬治
大澤 善行 (非常勤)
内藤 充 (社外)
春馬 葉子 (社外)

株主優待制度のご案内

毎年2月末と8月末時点の株主名簿に記録された株主様には以下のとおり「株主様ご飲食優待券」を贈呈いたします

所有株式数	贈呈額
100株以上	1,000円相当 (年間 2,000円相当)
200株以上	2,000円相当 (年間 4,000円相当)
1,000株以上	6,000円相当 (年間12,000円相当)
2,000株以上	12,000円相当 (年間24,000円相当)

(注) ただし、平成29年2月期は、決算期の変更に伴い9ヶ月決算となりますので、平成29年2月期末の贈呈額 (基準日は平成29年2月28日) は3ヶ月分相当とし、通常の期末贈呈額の半額とさせていただきます。

お問い合わせは 無料ダイヤル

☎0120-860-188

株主メモ

事業年度

3月1日から翌年の2月末日まで

定時株主総会

毎年5月

基準日

定時株主総会の議決権:2月末日 /
期末配当金:2月末日 / 中間配当金:8月31日

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 (電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
※取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。

公告方法

電子公告 (http://www.ichibanya.co.jp/)

※ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合の
公告方法は、日本経済新聞に掲載することとする。

上場市場

東証第一部・名証第一部

株式の状況 (平成29年2月末現在)

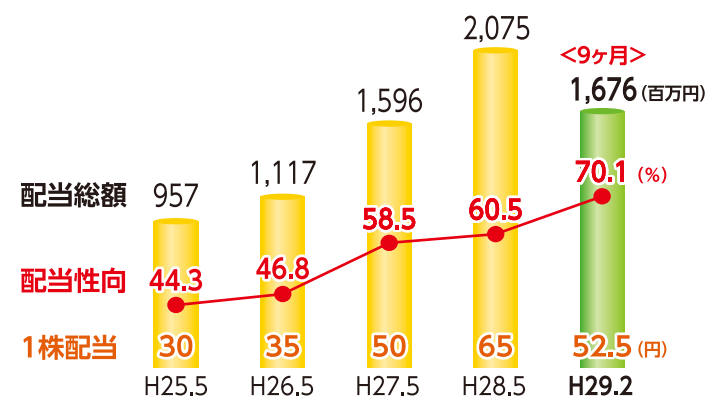
発行可能株式総数：115,200,000株

発行済株式の総数：31,926,000株 (自己株式503株を含む)

株主数：19,455名

■大株主 (上位10名)	株主名	所有株式数	持株比率
ハウス食品グループ本社株式会社		16,282,200株	51.00%
株式会社ベストライフ		1,056,200株	3.31%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)		971,500株	3.04%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)		899,300株	2.82%
株式会社トーカン		700,000株	2.19%
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800		654,500株	2.05%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)		625,100株	1.96%
浜島 俊哉		241,100株	0.76%
JP MORGAN CHASE BANK 380634		233,600株	0.73%
メリルリンチ日本証券株式会社		208,000株	0.65%

配当推移



(注) 平成28年6月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しており、上記の1株配当額は、本株式分割を考慮し、遡及して修正をしております。

カレーハウスCoCo壺番屋公式アプリ

お近くの店舗の地図上での検索や、スマホアプリからの
宅配注文を行うことができます。また、お気に入りの店
をマイショップに登録することもできます。

スマホからはアプリが
ダウンロードできます!



ココイチレポートおよび当社に関する
ご意見・お問い合わせはこちらまで

<http://www.ichibanya.co.jp/contact.html>

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援とご厚情を賜り、心よりお礼申し上げます。

平成29年2月期の営業概況

平成29年2月期(平成28年6月～平成29年2月)の業績は、売上高33.6億12百万円、営業利益36億63百万円、経常利益38億19百万円、親会社株主に帰属する当期純利益23億89百万円となりました。当期は、9ヶ月間の変則決算であったため、前期実績との比較は行っておりませんので、ご了承ください。

当期は引き続き「既存店の売上強化」を最重要課題とし、店舗のQSC向上に加え、メニュー施策や販促活動、新しいコンセプトによる店舗開発等による客層の拡大に取り組んでまいりました。

QSCとは…

Q = Quality (クオリティ:商品の品質)
S = Service (サービス:接客サービス)
C = Cleanliness (クレンリネス:清潔さ)

店舗のQSCを高める取り組みといたしまして、平成29年3月に開催された「全国接客コンテスト」の準備期間として、当期は、全国大会に向けた予選会を各地で開催いたしました。普段、自分たちが行っている接客を見直して、より高い接客レベルを目指すようになるなど、チエーン全体のQSCの底上げにつながっております。

メニュー施策といたしましては、恒例の期間限定メニューの投入に加え、これまで冬に販売していたスープカレーを夏に投入したり、動物性の原材料を使用していないベジタリアンカレー

の導入店舗を増やしたりする等、新たな顧客層に向けた取り組みを行いました。

販促活動でも、従来の映画やゲームとのコラボキャンペーンの他に、年始には、お食事券やレトルトカレー等を詰めた福袋を初めて販売し、ご好評いただきました。

店舗開発におきましては、「CoCo壱番屋」パスタ・デ・コ「麺屋」の3つの業態の複合店を愛知県一宮市にオープンした他、ベジタリアンカレーをベースに野菜をふんだんに使ったオリジナルメニューを取りそろえ、緑色の看板を掲げた「ベジタブルスタイル」の店舗を中部国際空港にオープンする等、これまでとは異なる形態の店舗開発を積極的に進めてまいりました。



千種区天満通店

海外における事業展開

当期は、中国(上海)と台湾においてカレーハウスCoCo壱番屋を運営している、ハウス食品グループの現地法人を取得して当社の子会社とすることを決め、平成29年3月に取得が完了いたしました。

これは、当社がハウス食品グループに加わったことで、グループ内の外食事業の運営については当社に一本化することが望ましいという判断によるものであります。今後、これまで以上に、現地のお客様にご満足いただける商品とサービスの提供に努めてまいります。

また、新たな展開エリアといたしまして、ベトナム・ホーチミンとイギリス・ロンドンでの準備を進めております。ベトナムでは、現地のパートナー候補企業との間で、フランチャイズ契約の締結に向けた作業を行っております。イギリスでは、同国内のみならず、他のヨーロッパ諸国やインドでの出店も見据え、ヨーロッパにおける本部機能を備えた拠点とするべく、当社100%出資の子会社を設立いたしました。両国ともに、平成30年2月期中に1号店を出店できるよう、鋭意準備を進めております。

さらには、様々な食習慣や宗教上の制約により、当社をご利用いただけない方々にも幅広く召し上がっていただけるようハラル対応カレーの開発を進めております。世界には、ココイチのカレーをご存知ない方が、まだまだたくさんいらっしゃいますので、今後も積極的に新たなエリアでの出店を目指してまいります。

なお、平成28年10月には海外では初となる、カレー以外の業態として、ハンバーグとステーキを提供するレストラン「ミートキング」を香港にオープンいたしました。国内で展開している「鉄板ハンバーグ」について「亭」のノウハウを用い、日本で親しまれているハンバーグを楽しんでいただけるよう新たに開発いたしました。カレーライスに続く、おいしい日本の食事として、まずは香港のお客様にご支持いただけるよう、日々ブラッシュアップに努めております。

決算期変更について

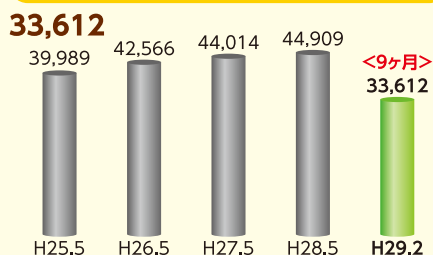
平成29年2月期は9ヶ月の変則決算であったため、当期の1株当たり期末配当額は、中間期の半分とさせていただきますました。中間配当35円と期末配当17円50銭を合わせて年間52円50銭となりますが、これは、12ヶ月に換算すると70円となり、前期の65円(1対2の株式分割を考慮した額)から実質増配となる水準でございます。

株主様ご飲食優待券の贈呈額も同様に、下期分は中間期の半額相当とさせていただきますましたが、第36期平成30年2月期は、規定どおりの贈呈額とさせていただきます。ご了承ください。

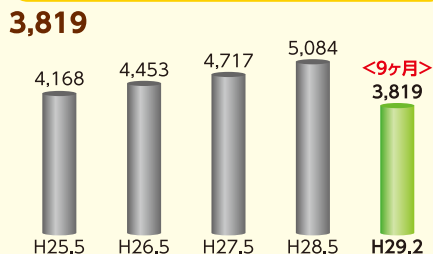
連結財務ハイライト

(単位:百万円)

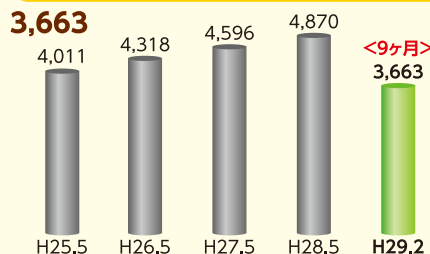
売上高



経常利益

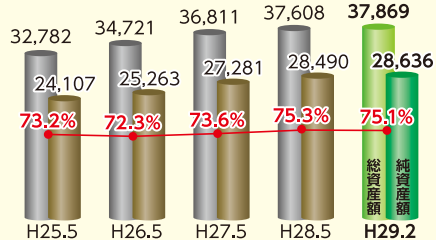


営業利益

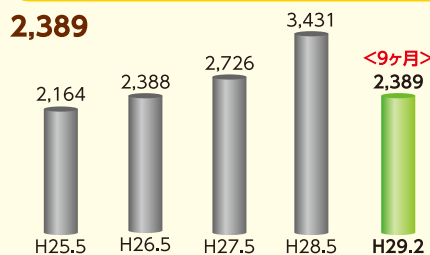


総資産・純資産

自己資本比率



純利益



壱番屋経営理念

【経営目的】当社にかかわるすべての人々と幸福感を共有すること
【ミッション】経営を通じ人々に感動を与え続け、地域・社会に必要とされる存在となること
【社是】ニコニコ、キビキビ、ハキハキ

「働き方改革」に向けた議論が高まっておりますが、当社におきましても、従業員の労働時間の短縮や処遇改善につながるような制度改革を行ってまいります。お客様にご満足いただくためには、働いている従業員が誇りと喜びを感じながら従事すること

さらなる企業価値向上に向けて

カレーハウスCoCo壱番屋は、来年1月には創業から40周年を迎えます。これまで温かいご支援を賜りました株主様をはじめ、多くのステークホルダーの皆様にも、あらためて御礼申し上げます。

これからも引き続き、経営理念の実現に向けて、一人ひとりのお客様を感謝の気持ちを持って迎え、お腹も心も満たされるような店舗運営を心がけてまいります。

そのために、接客サービスに磨きをかけるとともに、お客様の快適性や利便性を層向上させるような空間作りを目指し、ソフト・ハード両面における投資を継続してまいります。

満足度の向上は不可欠なものであります。今後も当社は、変化を恐れず、お客様にご提供する価値を愚直に向上させていく取り組みを継続してまいります。そして、株主様をはじめとする、すべてのステークホルダーと良好な関係を維持・発展させながら、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様には引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
浜島 俊哉



メニュー展開

期間・季節限定メニュー



期間・季節限定メニューの定番として、手仕込みシリーズでは「手仕込チキン勝つカレー」と「手仕込とん勝つカレー」に加え、牛100%のミンチ肉を使用した「手仕込牛メンチ勝つカレー」を販売いたしました。この3品は「コイチバンで勝つ」という意味を込めて、「カツ」を「勝つ」という名称とし、それぞれの分野で頑張る方を応援するメニューといたしました。7月〜8月に販売した「スープで食べるローストチキンと野菜のカレー」

チキンと野菜のカレーは、夏の暑い時期にも食べたくなるように、辛さを効かせパンチのある商品として開発いたしました。12月〜2月の「スープで食べるチゲ風カレー」は、チゲ鍋風にアレンジし、トッピングのキムチを混ぜながら食べることで、辛さの変化を楽しんでいただける商品に仕上げました。ほかに夏の定番メニュー「チキンと夏野菜カレー」や、かつおダシをきかせた秋の季節にぴったりの「鶏つくねと根菜の和風カレー」等、季節感をお届けするメニューを販売いたしました。また、創業記念日に合わせて販売した「ブランド・マザー・カレー」は、豚肉やじゃがいも、たまねぎ、にんじん等の具材がたっぷり入り、スパイスの効いた香り豊かなカレーソースが特徴で、今年「特製スパイス」を別添えし、「味違つブランド・マザー・カレー」を楽しんでいただきました。

販促キャンペーン

「コラボキャンペーン」

話題の映画やゲームソフト、人気のキャラクターとのコラボレーションによるキャンペーンを開催いたしました。それぞれ、オリジナルコラボグッズを抽選でプレゼントする企画となっており、幅広い世代に向けた販促を実施いたしました。



コイチの福袋

平成29年1月1日から1月9日まで、当社として初めてとなる、年始の「福袋」を販売いたしました。自社製品のレトルトカレー、カレー鍋スープ、お食事券を詰め合わせ、販売価格がお食事券の額面と同額というお得なセット内容となっており、全国各地で早々に売切れるなど、ご好評いただきました。オリジナルの保冷



創業39周年・カレーの日 特別企画「DRINK PASSPORT」キャンペーン

創業39周年を迎えた今年、「サンキュー」という感謝の気持ちを含めて、3月末まで対象のドリンクが無料になる「ドリンクパスポート」をプレゼントいたしました。平成29年1月6日から、カレーの日である1月22日までに店内でお食事をされたお客様全員にお配りし、多くのお客様にご利用いただきました。



「ブランド・マザー・カレー」キャンペーン

平成29年1月17日から2月28日まで、今年で12回目となったブランドマザーカレーキャンペーンを実施いたしました。今回は、デザインが異なる5種類のスパイスを各種類3万9千本ずつ合計19万5千本をご用意いたしました。それぞれ、こだわりの美を追求したデザインとなっており、例年以上にお客様から注目をいただきました、人気のキャンペーンとなりしました。



カレーらーめんをコイチでもご提供

カレーハウスCoCo壱番屋では、全国24店舗（平成29年2月末現在）において、当社が展開している「麺屋こいち」で好評いただいている「濃厚うまこくカレーらーめん」等のラーメンメニューを提供しております。コイチのメニューアイテムを増やすこととお客様満足度を高めたいということから、平成27年2月よりスタートいたしました。カレーらーめんを導入した店舗では、それまでの売上にラーメンの売上が上乗せとなるような状況で好調に推移しており、お客様からご支持いただいております。今後も導入可能店舗については、積極的に取り組んでまいります。



▲静岡富士宮バイパス店



▶濃厚うまこくカレーラーメン

緑の看板、セントレア店をオープン

平成28年12月、中部国際空港（通称・セントレア）に、野菜をコンセプトにした「カレーハウスCoCo壱番屋 セントレア店」をオープンいたしました。動物由来の原材料を一切使用せずに原材料やスパイスを工夫することでコクと旨みを増したカレーソースと、食物繊維ミネラルを多く含んだ雑穀米を組み合わせ、大きめ野菜をトッピングしたカレー等の限定メニューを取り揃えております。通常の店舗で使用しているポークやビーフをベースにしたカレーソースは使用しておらず、野菜のイメージを全面に出し、全国で唯一の緑色の看板を掲げております。



▶彩り野菜のベジカレー

▶スープで食べる野菜カレー

◀野菜入りカレーパン

海外事業

中国・台湾の現地法人を子会社化

当社がハウス食品グループの一員となり、グループ各社の役割分担について検討を進める中で、外食事業の運営を当社に一本化することが望ましいということで検討を進めてまいりましたが、中国（上海）と台湾にある現地法人を当社が子会社することとなり、平成29年3月に2社を取得いたしました（左表）。

中国での店舗展開は、上海、北京、広州の3エリアを管轄する現地法人を中心に行っておりますが、上海を管轄するハウスレストラン管理（上海）有限公司は、中国全体の8割程度の店舗を運営しております。

当社が取得した現地法人（平成29年3月に取得）

名称	ハウスレストラン管理（上海）有限公司	台湾カレーハウスレストラン株式会社
所在地	中国上海市	台湾新北市
資本金	8,420千米ドル（約9億円）	107,000千新台湾ドル（約4億円）
設立年月日	平成16年6月29日	平成12年11月23日
当社取得後の株主・出資者	当社 100%	当社 80% 台東興業株式会社 20%
展開店舗数（平成29年2月末）	38店舗	27店舗

また、北京、広州については、それぞれの法人から、当社が子会社化した上海法人が運営委託を受けており、中国国内では実質的に当社が主体となっており、店舗運営を行う体制となっております。

台湾につきましては、ハウス食品グループ本社株式会社が保有していた株式を当社が取得し、当社の出資比率は80%となりました。当社の海外展開において、重要なエリアである中国・台湾での店舗運営に関して当社が直接関与することとなりますが、これまで以上に多くのお客様にご満足いただけるよう「ニコ・キビ・ハキ」に磨きをかけて、店舗運営を行ってまいります。

マレーシアでの新たな展開

マレーシアでは、平成27年に初出店して以降、ポーク肉を使用したメニューを扱ってまいりましたが、同国に多いイスラム教の方から敬遠される傾向が続いたため、平成28年11月に既存の2店舗を一旦閉店し、翌12月に、豚肉を使用しない店舗として「パビリオン店」を新たに開店いたしました。

まだ認知度が低い状態ではありますが、現地のお客様の来店も増えており、同店の売上は、従来の店舗の水準を上回って推移しております。今後、イスラム圏の国々で出店する際には、今回の経験を生かしてまいります。



Pavillion（パビリオン）店

国・エリア別店舗数



合計

161 店舗

平成29年2月末時点

（注）香港の店舗数には、ハンバーグステーキレストラン「MEAT KING」1店舗を含みます。

その他の業態

あんかけスパゲッティ
パスタデココ

35 店舗



▶ カレーまぜスパ



▼ 鉄板ミラカン



ラーメン
麺屋ここいち

9 店舗



▼ うまこくカレーラーメン
煮たまごのせ
半チャーハンセット



▶ 手仕込とんかつ
カレーラーメン

鉄板ハンバーグ
にっくい亭

3 店舗



▲ たっぷりチーズの
ハンバーグ



▲ 飛騨牛ハンバーグ

外販事業

ますます広がる
ココイチコラボレーション

ココイチとのコラボ商品は、カレー味のカップ麺や冷凍食品等を食品メーカー様等と共同開発しており、当社はライセンス収入等を得ております。

当期は、株式会社ローソン様と、中部、北陸等でのエリア限定コラボ企画を行い、ココイチ監修のカレースパやカレーおにぎり等の商品が期間限定で販売されました。また、日本郵政グループ様向けには、オリジナルレトルトカレーセットを販売し、愛知と静岡（一部）の郵便局限定でカタログ販売されました。これらを含め、当期は60種類の商品が販売されました。

引き続き、気軽にココイチの味を楽しんでいただけるよう新たなコラボ商品の開発や販売チャネルの開拓を進めてまいります。

H28.9 発売

日本郵政グループ様

オリジナルレトルト
キーマカレーセット（5個）



H28.10 発売

エースコック株式会社様

CoCo Ichibanya監修
とろろまかき玉
カレーうどん



H28.12 発売

寿がきや食品株式会社様

CoCo Ichibanya監修
カレーきしめん2食箱入（お土産品）